

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-6-5

TEL 03-3201-0350 FAX 3201-0351

Eメール jrtoukairou@yahoo.co.jp

J R 東海労働組合

発行人 木下 和樹

編集人 高山 浩

2021年

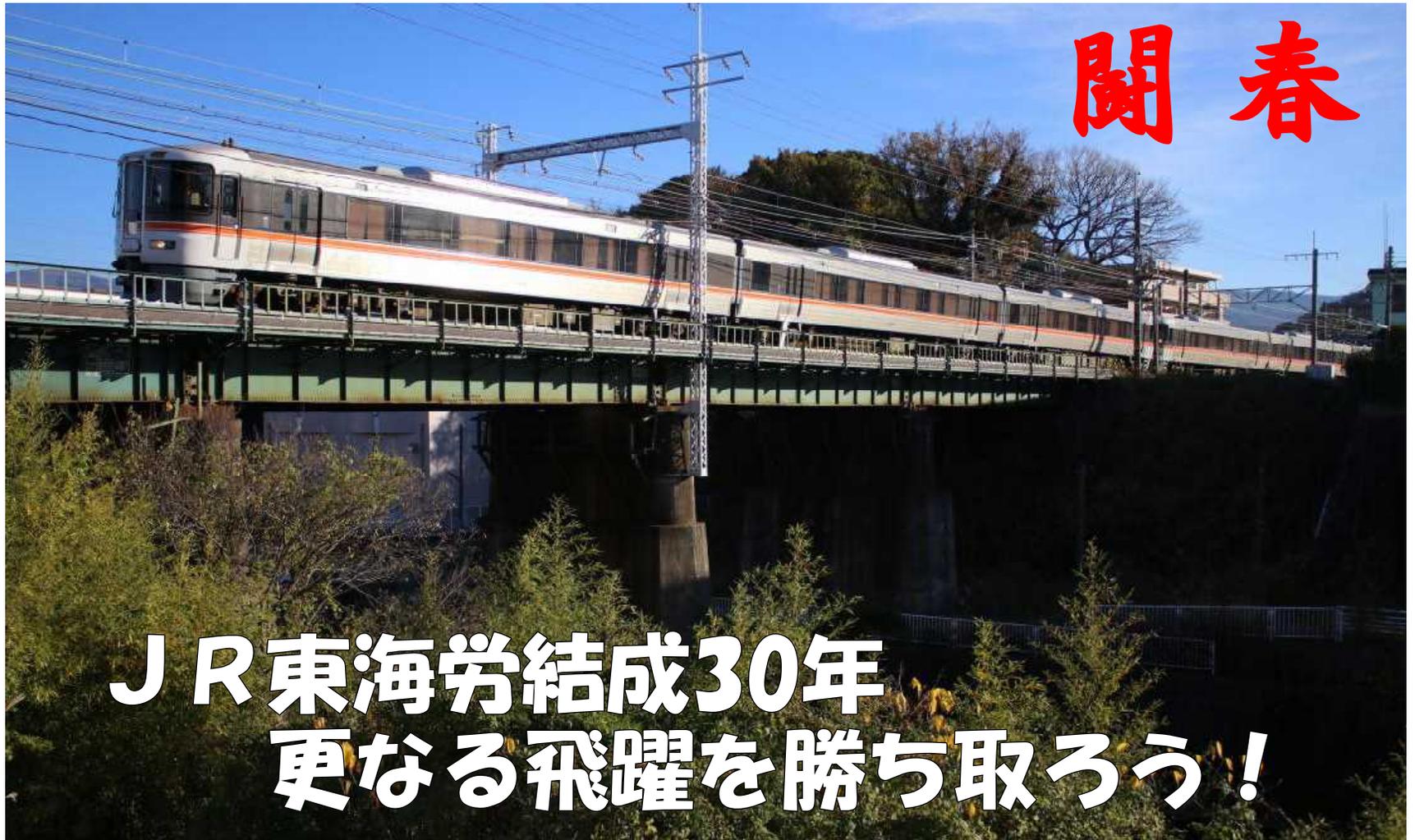
1月1日

第436号



JR東海労

<http://jrtoukairou.sakura.ne.jp/>



JR東海労結成30年 更なる飛躍を勝ち取ろう!

労働者の生活を守るために要求し続けよう!

中央執行委員長 木下 和樹



組合員の皆さん、OBの皆さん、ご家族の皆さん、新年おめでとうございます。新たな一年の始まりにあたり、中央執行委員会を代表しましてご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の脅威の発生から始まりました。そして11月後半からの第3波の感染拡大では、全国各地の感染者と重症者は連日のように最多を更新し、11月末ではアジアにおいてもフィリピンを抜いて最悪の感染者数を記録しました。感染症の蔓延防止のため、不要不急の外出を控えることが要請され、また在宅勤務やテレワークが定着したこともあり、鉄道産業の収支にも大きな影響を与え、本州3社も含めJR旅客各社は2020年度の最終決算の赤字を予想しています。JR東海においても、この間の莫大な内部留保があるにもかかわらず、年末手当は昨年比0.8ヶ月マイナスの支給月数という会社回答があり、大いに不満ながら妥結せざるを得ませんでした。

会社は、赤字や「コロナ禍後」を念頭に、更なる効率化や賃金抑制攻撃をかけてくるでしょう。しかし、私たちは賃金労働者である以上、安全・健康で働き暮らしていくために要求は要求として掲げ、勝ち取るために闘い、生活を守らなければなりません。そして鉄道の安全を守らなければなりません。さしあたり、新型コロナウイルス感染の恐怖に怯えながら安全輸送を担ってきた全社員に対する慰労のための手当と、実質として生活給の一部になっている年末手当減額対応として「無利息貸付制度」を要求しました。2021春闘も重要な闘いとなります。JR総連に結集する仲間と共に、組織拡大・強化を見据えて「統一要求・統一闘争」で闘う所存です。

全ての闘いを組織拡大へ！ますます厳しい年になると予想されますが、平和・人権・民主主義を掲げ、全組合員とOBの皆さんでスクラムを組んで奮闘していきましょう。

最後に、皆さんのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。一年間共にごがんばりましょう。

2021 JR総連春闘を全組合員で闘おう！

JR総連執行委員長 山口 浩治



組合員、ご家族の皆さん、明けましておめでとうございます。

昨年はコロナ禍による感染不安が渦巻く中、安全・安定輸送の完遂とJR総連運動を共に推し進めていただいたことに敬意を表します。

年末手当交渉では、これまでになく収益減のありを受けて、非常に厳しい闘いとなりました。JR総連各単組の仲間たちは、再申し入れや雇用確保、コロナ対策に対する手当要求など、粘り強く闘いをつくり上げていただきました。この闘いを「2021 JR総連春闘」へと繋げていきたいと思えます。

「2021 JR総連春闘」を取り巻く状況もこれまで以上に厳しさを帯びています。JR総連は、その中でも「雇用確保」「定昇確保」「ベア要求」の3本の柱を基本にして闘います。連合は「2%程度の賃上げの実現」を掲げました。神津会長は「全

写真で振り返る2020年の闘い



DPI日本会議訪問 2月12日



木村英子議員とディスカッション 2月10日



九州豪雨被災者見舞い 12月



静岡リニア差止訴訟 10月30日



コロナ・本人訴訟提訴 8月5日



JR総連年休問題講演会 7月28日



第33回定期中央委員会 2月11日



ストップ・リニア中間判決報告集会 12月1日



水野裁判B判決報告集会 9月30日



全地本代表者会議 8月29日

ての働く者の処遇を『働きの価値に見合った水準』に引き上げる賃上げに取り組み」と主張しています。JR総連は、連合の考え方を基本にして、各単組の現状を踏まえて、1月29日の第43回定期中央委員会において具体的な要求を決定していきます。

コロナ禍は労働者の働き方も大きく変化させました。今後更なる生産性向上を目指して様々な会社施策が実施される。2021 JR総連春闘」では、新型コロナウイルスの感染回避を据えて、労働条件の改善の取り組みや、安全を基本に36協定の正しい運用と適正な要員確保の闘いも前進させます。

昨年、JR東海労の「年休裁判」から「年休問題講演会」の開催を実現することができました。講

演をいただいた竹信三恵子和光大学名誉教授も「年休裁判は非常に社会的影響の大きい裁判」と位置付けていただいています。引き続きJR東海労の仲間と連帯して闘います。

また国民投票法の改正議論をはじめとした憲法9条改悪の動きも顕著になります。広範な仲間づくりを通じて憲法9条を守り、平和で安心して生活できる社会を目指して闘いましょう。今年もよろしくお願ひします。

JR東海労が職場の主人公に！ 全ての闘いを組織拡大に！ 各地本委員長、OB会長の新年の決意

労働組合の真価を發揮しよう！

新幹線地本 杉澤 秀則



明けましておめでとう
ございます。昨一年間の
新幹線地本の取り組みに
対して多くの激励、ご協
力にあらためて感謝を申
し上げます。

昨年、コロナ禍の中
で大変な一年でした。菅
政権は、感染を拡大させ
るGOTOトラベルキャ
ンペーンに見られるよう
に、「無為無策」を押し
通してきました。一方的
な情報に翻弄され、政府
に従順な社会が築かれよ
うとしています。

の大幅減額を強行しまし
た。相次ぐ効率化＝要員
削減、賃金削減はもとよ
り、関連会社にも経費節
減など矢継ぎ早にかけら
れてくることは火を見る
より明らかです。リニア
中央新幹線建設は、即時
に中止すべきです。まさ
に労働組合の真価が今問
われています。

職場で目に見える闘いを展開！

静岡地本 半場 弘恭



明けましておめでとう
ございます。昨一年間の
静岡地本の取り組みに対
する激励やご支援に対
し、あらためて御礼を申
し上げます。

昨年は副委員長5名体
制として組織体制を強化
しつつ、新型コロナウイルス
感染症の影響を受け
ながらも、労働組合とし
て当たり前の労働運動を
展開してきました。職場
で目に見える闘いと
し、規程の訂正時間を超

地本もこの行動に参加し
ました。リニア中央新幹
線建設の問題点を明らか
にして、他労組にも訴え
ていきます。また、リニ
ア中央新幹線には大量の
電力供給のために原発稼
働が必要であることが

結成30年を節目に、更に奮闘する！

名古屋地本 荻野 隆一



新年明けましておめで
とございます。昨年の
名古屋地本の取り組みに
対しご指導とご協力あり
がとうございました。

昨年、コロナ禍に始ま
り、そしてコロナ禍が終
わらない1年でした。小
さなウイルスに世界が振
り回され、多くの不幸が
発生しました。恐怖から
人間の持つ本性が表に出
て、自らの正義のみを振
りかざす輩も現れまし
た。私たちはこの事態に
科学的に労働者的に対応
してきました。大会の開
催の仕方を変更しつつ
も、総括と方針をしっかりと
議論し運動を進展し
てきました。

ら、原発反対の闘いも併
せて強化していきます。
関係する団体、地域住民
と連帯し、労働組合とし
て当たり前の姿を見せ奮
闘していきます。共にが
んばりましょう。

に引き続き連続して情報
発行を行いました。駅の
システム化という名の無
人化反対の闘いもつくり
出しました。

今こそJR東海労らしさを發揮しよう！

新幹線関西地本 小林 國博



仲間皆さん、本年も
よろしくお願い致しま
す。

「コロナ禍」を口実
にした労働者への締め付け
は更に強化されると思
います。

コロナが教えていること

OB会会長 福島 一三



昨年12月10日、東京都
のコロナ感染者は、1日

今年、JR東海労結成
30年目の節目の年です。
結成の熱き思いは昨日の
ことのように思い出され
ます。地本では昨年
記念アルバムを作成を行
っています。地本の闘い
やレクを中心に、当時か
らの熱き気持ちを振り返
られるようなアルバムに
したいと取り組んでいま
す。

名古屋地本は結成30年
を節目にして、更に未
来に向け奮闘していきま
す。今年もよろしくお願
いします。

こんな時だからこそ私
たちは、家族と仲間と身
体を大切にして、東海
地から労働運動の炎を消
さないために奮闘しまし
よう！

これからも前を向き堂
々と、笑顔を絶やさず、
一丸となって進んでいき
ましょう！

600人を超え記録を更
新しました。

組合員の皆さん、ご家
族の皆さん、私たちは新
しい年を、新型コロナウイルス
イルスの下で迎えまし
た。まさかこんな形で新
年を迎えることにならう

とは、誰が想像し得たで
しょう。人の動きが自
業、文化活動で大幅な赤
字となり、解雇、賃金・
ボーナス削減、閉店、休
業で、労働者、国民は「感
染不安」と「生活不安」
の二重対峙を余儀なくさ
れています。

だから企業は苦しんで
も赤字を理由に、それを
してはならないのです。
国・自治体は飲食店への
「自粛要請」に対して、
保障をもつとするべきで
す。文化活動の職にある
人にも同じです。生活困
窮者、高齢者、感染して
収入をなくした人も同じ
です。10月1ヶ月の自殺
者が、2,153人と増
えてきており、コロナに
よる死亡者2,381人
(12月7日現在)と比べ
て、コロナ感染そのもの
より、はるかに多くの日
本人が自殺によって亡く
なっています。

今は緊急事態です。国
・自治体は「感染の段階
を決める」よりも「命を
守る」ことを決断すべき
です。コロナは、私たち
に「儲け第一主義」の経
済から、世界が協調し、
共存する「人間第一」の
経済に立ち返る「最後の
チャンス」ではないでし
ょうか。

OB会も微力ながら現
職の仲間を支え、共に歩
んでいく所存です。本年
もよろしくお願い申し上
げます。

職場に根ざした闘いを

今年も展開しよう！

各地本闘いの報告と新年の決意

第三者機関と職場を結合させ闘う！

新幹線地本

最高裁判所は昨年11月6日、川本さんボーナスカット裁判に対して上告棄却を決定しました。しかし、理由を何ら付さない極めて不当なもので

す。この間の皆様の支援・激励に感謝申し上げます。年休裁判は、第8回まで東京地裁で審理されていますが、現在進行協議が行われています。今後

は、三審制では敗訴となりましたが、長年の闘いによりJR東海労全体でボーナスカット者ゼロを勝ち取るなど、闘いの成果は確実に現れていま

います。更に、診断書強要中労委では、第5回の調査まで進んでいます、中労委

でも勝利の判断を勝ち取るために奮闘していきま

す。水野さんの損害賠償裁判は、現在、最高裁に上告し、労災認定を争う行政訴訟裁判は第7回口頭弁論まで進んでいま

リニア建設反対の闘い

静岡地本

資本による利潤追求は、自然を破壊し、また、労働者から賃金を搾取しています。その一つがリニア建設です。

この間私たちは、ペイしないリニアによる効率化・労働強化を許さない

ために、情宣活動などの闘いを展開してきました。一方、地元静岡県は、大井川の水問題が解決しないことにより工事を認めていません。

昨年10月30日、大井川流域の利水関係者らによる「静岡県リニア工事差止訴訟の会」は、JR東海を相手に工事の差し止めを求め、静岡地裁に提訴しました。

私たちは、JR東海の中からだけでなく、外からも反対の闘いをしていかなければなりません。そのためにも提訴に同行させていただき、連帯していくことを会の人と約

情宣活動で他労組組合員に訴える！

名古屋地本

2019年に会社から提案された「新人事・賃金制度の見直し」に対して、名古屋地本として、地本委員会において組合員で学習会を行いました。組合員からの声を集約し、執行委員会で議論

した。これからJR東海を担う若い社員が働き甲斐がなくなり、会社に魅力を感じなくなってしまう

制度である」として、問題を抽出しシリーズ化した情報を全執行委員が分担し、情報「JR東海労なごや」を発行して、他労組組合員に訴える闘いを展開してきました。

そのような中、6月25日、JR東海ユニオン、国労が早々と妥結しました。地本は、「新人事・賃金制度の見直し」を妥結せず闘いを継続するとし

た本部方針に則り、他労組妥結、制度運用開始以降も、地本の取り組みとして行ってきました。旧制度の過去一年間の手当調査を全組合員を対象に行い、多くの組合員からデータを集約しました。

調査結果をこの間、発行してきた情報を更に細分化・肉付けして、特に名古屋地本に関係する「乗務員手当」「祝日手当」等を重点的に計18部発行し、他労組組合員へ訴えてきました。社員間の競争を煽るこの制度に対して、他労組組合員が怒りを帯び、他労組組合員が発行し、組織拡大を目指し闘いを継続してきました。

労働者への責任転嫁は許さない！

新幹線関西地本

仲間の皆さん、今年もよろしくお願ひします。

幸あれと祈るばかりです。

新型コロナウイルスは、たった1年で地球を覆い尽くしてしま

い、人々の暮らし方や仕事「自粛」や「ネット」を前提にした生活に強い



社の対応は、異常時やコロナ禍における勤務や賃金の扱いが二転三転し、現場では謝罪もありませ

声をよく耳にするようになりまし。第三者機関を活用した4つの裁判は、法廷と職場を結び、法律と就業規則に違反している会社のやり得を許さず、原告を最 frontline にし各裁判プロジェクトとして闘っています。JR本体に限らず出向先でも労働者が犠牲にされている現実を、多くの先輩が問題提起しています。私たちは、労働者が会社の責任転嫁と犠牲にされることのないよう、流されず、慣らされず、今年も皆様と連帯して闘ってまいります。よろしくお願ひします。

鉄道ファミリーは
組合と共に歩み
皆様をしっかりとサポートします

迎春

今年もよろしく
お願ひします

JR総連・各単組賛助団体
(株)鉄道ファミリー

〒141-0031 東京都品川区西五反田3-2-13
電話 JR 058-4114-5 NTT 03-3490-3862